

東北支援・宮城県スコップ団支援活動



平成24年2月10日から12日にかけて加古川発、0泊3日の東北支援・宮城県スコップ団の活動に22名の有志と共に行って参りました。加古川からは同志の呼びかけで



絆
願・日本復興
白矢公一



集まった20名が参加、京都からはSKグループの代表・大西会長と同じくSKグループ社会福祉部門(株)ピュアロージュの荒谷氏が支援活動に参加されました。



色んな立場の方々が力を合わせて、自ら作業に加わって自分の体を使って私利私欲を捨てて災害復興の為に無償で支援する・・・私は素晴らしい事だと思います。

SK加古川通信

第62号
平成24年2月
SKグループから版
御用聞き
白矢公一

SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
兵庫支店加古川支社
加古川市加古川町粟津771の11

願・日本復興そして・・・



ご理解、ご支援、ご協力下さった皆様、本当にありがとうございました。心より感謝致します。無事に怪我や病気をすることなく全員帰って来る事が出来ました。10日AM10:30集合22名の有志にたくさんの方々がお見送りに来て下さいました。差し入れをして頂いた皆様、本当にありがとうございました。11日AM8:00過ぎに宮城県亘理郡山元町山下駅に到着、加古川バスの運転手さんに感謝します。本当にお疲れになられたと思います。ご苦労様でした。作業中の写真はあまり撮ってません。私も作業に必死だったので・・・皆さん本当に一生懸命に作業されていました。その姿を見て私は本当に感動しました。家財道具などもきっちりと仕分けられ皆さん本当に一生懸命に作業されていました。そして・・・地震と津波でお亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り致します。

みんなで力を合わせればここまで出来る。本当に素晴らしい事だと思いました。帰りのバスの中で参加された皆様の想いを聞いた事私にとっては一生の宝物です。「人の為に震災で被害にあわれた方々の為に何かしたい」その想いで充分だと思います。今回の活動で涙ながらに自分の想いを伝えて下さった方もいました・・・過酷なスケジュールの中、時間を作って参加された皆様、本当にありがとうございました。自分が出来る事をしよう・・・それでいいのだと思います。私は今回参加された皆様に出会えた事を感謝と共に誇りに思います。0泊3日の大変な計画を共に実行出来たこと・・・私は一生忘れません・・・

本当にたくさんの方々の皆様のお蔭があり、私達は無事、活動をさせて頂く事が出来ました。私達を送り出して下さった個々のご家族の方、職場の方、仲間や友達そして応援して下さいました地域の皆様・・・そして現地に行った私達はそんな皆様の気持ちと共に活動をさせて頂いた・・・全ては皆様のお蔭です。関わって下さった皆様が全て私達と一緒に活動したのと同じ事です。その皆様のご理解・ご支援・ご協力が無ければ出来なかった事・・・そしてOB様・お客様・・・大変お世話になりました。そしてこれからも自分の出来る事はやって行きます。本当にありがとうございました。心より感謝致します。

御用聞きのひとりごと・・・

お蔭様で2月21日をもって42歳になりました。本厄脱出！(笑)とか言いながら私は悪いようには取っておりませんでした。厄の厄は飛躍の躍！と捉えて、頑張らんと～！と思っておりました。お蔭様でたいした問題も無く、無事自分の誕生日を迎え、何だかホッとしている自分と、本厄を過ぎて自分自身、人生の折り返し地点を迎えたんだなあ～と色々と考えさせられる事もあります。仕事の事やこれからの人生の事・・・今まで本当に色々な事がありました・・・良いことも悪い事も本当にたくさんありました・・・それでもそれは・・・良いことは良い事と捉えて心より感謝、そうで無いことは・・・全て自分にとって必要な出来事であり、自分の成長の為に乗り越えなければならなかった事自分が行動を起こさなければ結果として現れて来なかった事とも言えます。そして・・・今がある。そう考えれば全ては必然であると・・・

この先どんな試練が待ち受けようと受けて立つ！全ては自分が引き寄せた問題なのだから・・・そして乗り越えて行こう！その先にはきっと明るい未来が待っている。そして次世代に繋いで行こう！それが私達の御先祖から受け継いで来た使命なのだから・・・「行動こそ真実！」私には私の役割があり、皆様には皆様の役割があり物事を成し遂げるにはお互いが力を合わせないと実現することは出来ません。全ては皆様のお蔭！関わって下さった皆様のお蔭！無関心なほど悲しいことは無い・・・誕生日を迎え、ブログ等でお祝いのコメントを下さった皆様・・・心より感謝致します。そして生かされている事に感謝・・・

人生自体が気狂いじみているとしたら一体本当の狂気とはなんだ！本当の狂気とは・・・夢に溺れて現実を見ないのも狂気かも知れぬ・・・現実のみを追って夢を見れないのも狂気だ！しかし・・・一番憎むべきは「あるがままの人生に折り合いをつけて、あるべき姿の為に戦わない事だ！」ドンキ・ホーテの言葉より私の出来る事なんて、たかがしれていますが、それでも戦い続けます！「あるべき姿」の為に！全ては皆様のお蔭です。そして、人様に必要として頂けるように頑張ろう！やり続けよう！人様に必要として頂ける事に感謝して・・・